

第
52
回

高崎まつり

8月22日(土)
23日(日)



高崎まつり
ホームページ

8月22日・23日に、高崎まつり・大花火大会・山車まつり・技能祭を開催します。ぜひ会場に足を運び、高崎の夏を楽しんでください。

問い合わせは、高崎まつり・大花火大会・山車まつりについては観光課（☎027-321-1257）、技能祭については産業政策課（☎027-321-1255）へ。

◆**交通規制** 22日午後1時～10時、23日午後1時～9時（駅前通りは2日とも正午から規制開始）詳しくは、本紙と同日配布の「高崎まつり総合パンフレット」で確認してください。



山車巡行

中心市街地周辺には38台の山車があり、日本有数の規模を誇ります。今年は南地区・東地区を中心に、計24台が巡行します。見どころは、8月22日午後5時15分から、駅前通りで行う「集結式」、23日午後5時から、田町通りで行う「勢揃い」。集まった山車が一齐にお囃子を演奏する「叩き合い」も必見です。力強く響くお囃子の音色を楽しんでください。

神輿渡御

8月22日は、駅前通りからスタートし、各団体の神輿が威勢よくまちなかを練り歩きます。23日には巨大だるまみこしも登場。青年団体によるまといの披露や、同日夜に行われる連雀町交差点での熱気溢れるもみ合いは圧巻です。

昨年に引き続き、高崎駅西口ロータリーで高崎神輿連合団体による神輿渡御を実施。駅前会場を熱く盛り上げます。他にも、子どもたちによる「創作だるまみこし」などを実施します。

伝統文化

各団体が和太鼓や阿波踊り、木遣などを披露します。22日午後1時30分からあら町交差点付近で行われる開会式では、神輿がまつり開催ののりを上げます。息の合った演奏やキレイのあるパフォーマンスをお楽しみください。

もてなし広場では、和太鼓や阿波踊りが演舞する他、辺りが暗くなり始める頃には盆踊りがスタートします。ぜひみんなで踊りましょう。

大花火大会

8月22日午後7時30分～8時20分
（荒天時は23日）

約1万5,000発が夜空を彩る、北関東最大級の花火大会です。有料と無料の観覧エリアがあります。有料観覧エリアはチケットが必要です。

観覧場所やチケットの購入方法など詳しくは、高崎まつりのホームページで確認してください。

チケットの購入はこちら▶



技能祭

技能祭ホームページ▶



午前10時～午後5時 庁舎前広場

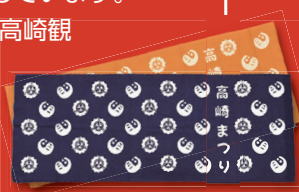
高崎のものづくりを支える職人たちが、磨き上げてきた熟練の技を披露します。だるまの絵付けや瓦の彫刻、ミニ畳作りなどの体験、はしご乗りや氷彫刻の実演など、本市が誇る匠の技を間近で感じられるイベントが盛りだくさんです。



特製手ぬぐいを販売しています

「ちゅうせん注染」と呼ばれる伝統的な技法で染められた、高崎まつり特製の手ぬぐいを販売しています。

販売期日と場所 8月21日(金)まで＝高崎観光協会(八島町)、市役所13階観光課 22日・23日＝高崎まつり実施本部前
販売枚数 紺色・黄色各500枚 **費用** 1,500円



今年も熱中症対策を徹底 新たに氷のすべり台が登場します

参加者や来場者の皆さんに安心して高崎まつりを楽しんでもらうため、会場内での熱中症対策を徹底します。今年は、もてなし広場に「水と氷のエリア」が初登場。子ども用ミニプールやスノーマシン(人工降雪機)、消防団による散水の他、新企画の氷のすべり台が楽しめます。

その他の主な対策 ●ミストシャワーやミスト扇風機を設置 ●救急救命士を含む消防局の救護班による会場の巡回 ●無料の低速電動バスの運行 ●お涼み処として、商業施設などの冷房空間の解放



※画像の一部に生成AIを使用

初登場の
氷のすべり台

